



若竹の塔



豊田市立竹村小学校 学校だより 9月号

令和6年9月9日(月)

文責：佐藤義則

防災への取り組み

9月9日は、救急の日です。今回は、学校での防災対策の取り組みのうち、地震対策を紹介します。

(1) 防災の授業

先週は、地震などの災害が起きた時にどのような行動をとるとよいか、また普段からどのような備えや心構えをしておくのとよいか考えるための授業を行いました。身を守るための行動を考えたり、動画を視聴したりして、防災のための行動を学びました。



＜防災の授業のようす＞

(2) シェイクアウト訓練

いつ訓練放送が流れるかを知らせずに、シェイクアウト訓練を行いました。休み時間に訓練放送が流れると、放送の指示に従って、素早く身を守る行動をとりました。地震などの災害は、いつ起こるか分かりません。このような訓練を繰り返し行い、日頃から防災意識を高めていきます。



＜シェイクアウトで身を守る児童たち＞



＜シェイクアウトの方法＞

あいちシェイクアウト訓練に参加しました。詳しくは愛知県のHP特設サイト「あいち100万人シェイクアウト訓練」をご覧ください。

= 防災の心得 =

- その1 家の中を安全にしよう
- その2 備蓄をしよう
- その3 連絡手段を確保しよう
- その4 身の回りの危険を知ろう
- その5 正しい情報を入手しよう

豊田市防災センターより

(3) 防災の日献立 9月2日(月)の給食は、備蓄食品を考える献立でした。

備えておきたい食品リスト

日頃から利用できる備蓄食品の一例です。家庭でも、お家の人と一緒にチェックしてみましょう。

【主食】	【主菜】	【副菜】	【その他】
<input type="checkbox"/> 米 <input type="checkbox"/> 乾めん <input type="checkbox"/> カップめん <input type="checkbox"/> パックごはん	<input type="checkbox"/> レトルト食品 (カレー、丼の素など) <input type="checkbox"/> 缶詰 (肉、魚)	<input type="checkbox"/> 日持ちする野菜類 <input type="checkbox"/> 凍り豆腐 <input type="checkbox"/> 切干しだいこん <input type="checkbox"/> 缶詰 (果物)	<input type="checkbox"/> 梅干し・のり・乾燥わかめ <input type="checkbox"/> 調味料 (砂糖、塩、しょうゆ、みそ) <input type="checkbox"/> 保存のきく菓子類 (チョコレートなど)

豊田市 地域振興部 市民安全室 防災対策課 HP 参照

南海トラフ地震臨時情報の対応について

夏休みに「南海トラフ地震臨時情報」が発表され、各ご家庭で対応をいただいたことと思います。この情報には、「調査中」「巨大地震注意」「巨大地震警戒」「調査終了」などがあり、8月8日に発表されたのは「巨大地震注意」でした。

授業中に「南海トラフ地震臨時情報」が、発表された場合の対応を裏面に記載します。校外活動(5年野外学習、6年修学旅行を含む)での対応もご承知おきください。

「南海トラフ地震臨時情報」発令時の授業の取扱い

学校防災計画 p 9「第33条 2」に基づき、以下の対応をとる。

1 気象庁から「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」が発表された場合

- ・ 通常どおりの教育活動を行う。（現行と同様）
- ・ 校外活動については、発表後に出発する場合は一時見合わせ、校外で活動中の場合はいつでも帰校できるよう準備する。
- ・ 後に発表される臨時情報（2の(1)から(3)）に備え、情報収集を行う。

2 1の発表後に、気象庁から以下の臨時情報が発表された場合

(1) 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）

- ・ 通常どおりの教育活動を行う。
- ・ 校外活動については、発表後に出発する場合は延期（中止）し、校外で活動中の場合は速やかに帰校させる。
- ・ 校長は、学校の立地条件や児童等の登下校の状況を勘案して、必要と判断した場合には、臨時休業とする。

(2) 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）

- ・ 豊田市は「事前避難対象地域」がない市町村のため、通常の授業や行事は行い、授業終了後には、児童等を速やかに帰宅させる。
- ・ 校外活動については、発表後に出発する場合は延期（中止）し、校外で活動中の場合は速やかに帰校させる。
- ・ 校長は、学校の立地条件や児童等の登下校の状況を勘案して、必要と判断した場合には、臨時休業とする。

(3) 南海トラフ地震臨時情報（調査終了）

- ・ 通常どおりの教育活動を行う。

<(1)から(3)のすべての段階において留意する事項>

- ※ 地震発生に備え、減災に向けた緊急点検や情報収集を行う。
- ※ 児童生徒等の下校にあたっては、児童生徒等の安全確保の観点から、場合によっては学校において一時待機させることも検討する。